

浪速工業 株式会社

良質な鑄物を提供し 日本の産業を元気づける

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力有
- コスト相談
- オンライン見積
- メイドインジャパン
- 試作可
- 小ロット
- 産地直対



油圧ポンプ用スラストリテーナー (右)、建機増速機用ケーシング (左)

業務内容
高品質・広範囲な製品づくり
と輸入販売の両輪で展開

浪速工業は産業・建設・工作等、各種機械部品の鋳鉄鑄物、アルミ鑄物、鑄鋼品を取り扱う創業65年を迎えた鑄物製造企業。長年にわたって広範囲な分野のニーズに対応してきた実績と経験、確かな技術力で一貫して高品質な製品づくりをこたわり、自社工場での製造を続けている。



フォークリフト用ミッションケース

強み
風力発電や太陽光発電を支える鑄物の製造に注力

東日本大震災により再生可能エネルギーに注目が集まる以前から、同社は風力・太陽光発電関連の製品を手掛けてきた。

風力発電では、直径180mもの風車を支える約4tの主軸を提供。耐衝撃性・耐摩耗性・耐候性の厳しいテストをクリアした製品だけが採用されるため、参入企業は同社を含めごく少数だという。太陽光発電では、ソーラーパネル用シリコンウェハ加工機のスライサー部分が同社の鑄物製だ。「風力発電は国内需要もさることながら、今後は輸出向けの伸びが見込まれます。再生可能エネルギーへの流れはもはや世界規模。当社には追い風になります」と松原会長は語る。

この他、「鑄物アート」を手掛ける

ことでアート性の能力向上にも注力。公園のオブジェや商業施設の歩道柵等、同社がつくった鑄物アートが街角に飾られている。

ネットワープ
海外の鑄物・鑄鋼製品を輸入・販売

20年以上前から海外企業との協力関係を築いてきた同社は、韓国・中国・台湾・ベトナムの生産委託会社が手掛ける鑄物製品や鑄鋼製品等を輸入・販売するための商社部門を設置。鑄物に関する専門知識とノウハウを持つ同社だからこそなし得たことであり、製品に問題がある場合は現地へ赴いて現場で直接「品質指導」ができる技術力の賜物ともいえる。

今後の展望
次代を担う「人材」を育成し高級鑄物製造へシフト

手作業を中心としたものづくりでこたわる同社にとって、「人材の育成」と「技術の継承」は大きな課題だ。次世代を担う人材の育成を目的に、社団法人日本鑄造協会が主催する「鑄造カレッジ」へ社員を派遣。将来を嘱望されている若手社員が技術とマネジメントを学びつつ、同世代間の交流を深めている。また、定期的にOB技術者を指導者とした新人研修を開いたり、全社的にQC活動を行う等、高品質な鑄物の製造につながる「人材」の育成を続けている。

今後同社は、より複雑な構造や精度が求められる高級鑄物製造へとシフトしながら、大阪の鑄物製造企業の中核的な役割を担う存在を目指す。

COMPANY PROFILE

浪速工業株式会社

大阪 23



当社は、創業以来65年にわたり鑄物一筋で歩んできました。創業者である祖父から父へ、そして父から私へと経営を受け継ぐ中で、他社がやらないものを手掛ける、特殊分野に目を向けるといった進取の気質も継承しているように感じます。今後も同業各社の協力関係づくりに力を入れ、鑄物の火を絶やさないよう独自の「ものづくり力」を、一層磨いていきたいと思ひます。

多品種少量であらゆるものを生み出す鑄物のよさをもっと知ってほしいですね。

代表取締役会長 松原 潔さん



■主な事業内容
鋳鉄鑄物の製造等

■主な取引先(納入先)
建設機械製造会社、
工作機械製造会社、
産業機械製造会社、
産業車両製造会社 等

住所 / 〒573-1132
枚方市招堤田近
3-22-1
TEL / 072-851-0031
FAX / 072-851-0034
創業 / 昭和31年12月
設立 / 昭和31年12月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 35名(平成23年10月現在)

<http://www.naniwakogio.co.jp>